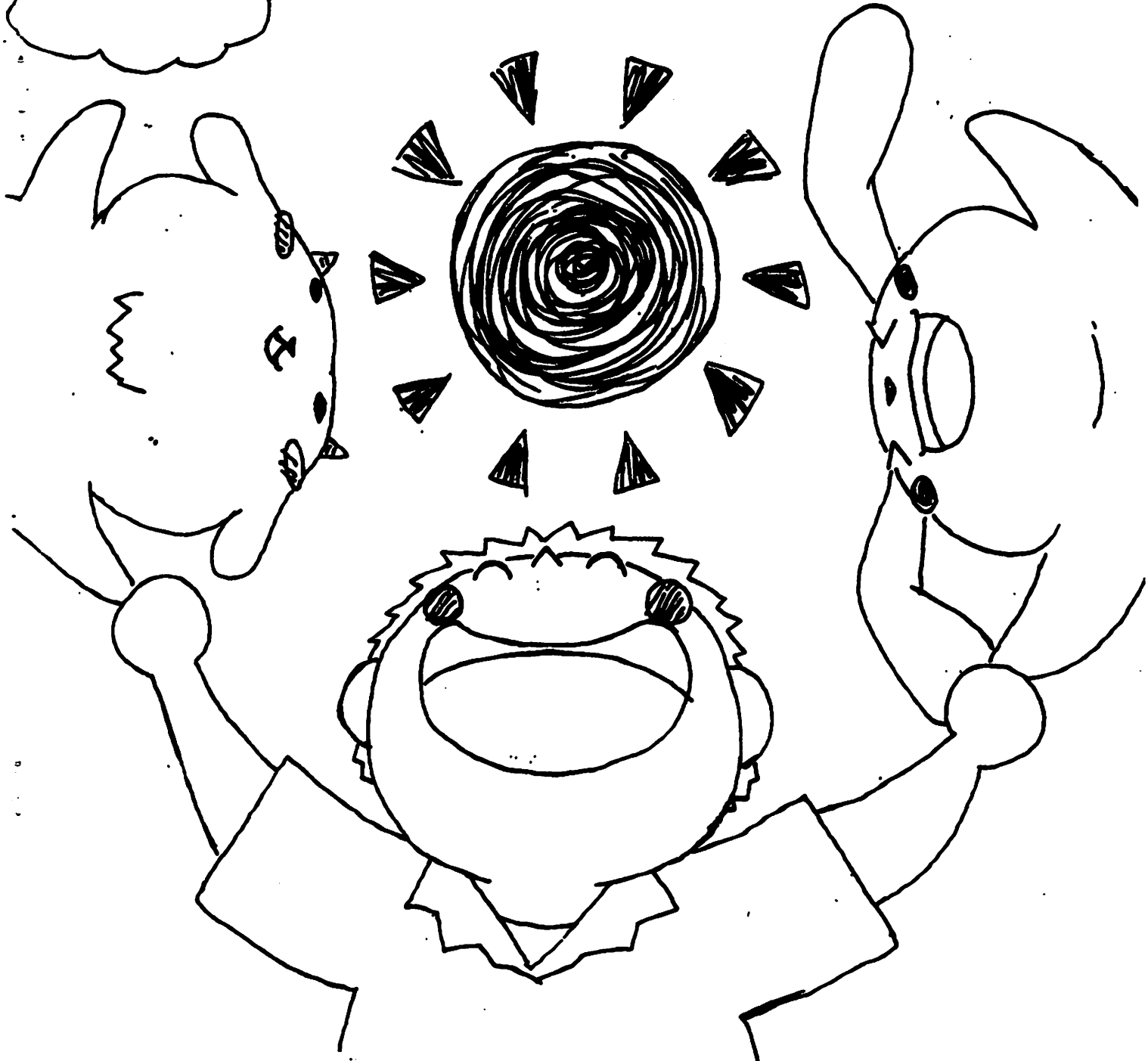


あおたさ



平成26年度
上半期

山口BBS会総務部発行
広報誌

ふい☆メイト

4月ぶれい☆メイト

工作:プレゼントボックスをつくろう

導入:むすんでひらいて

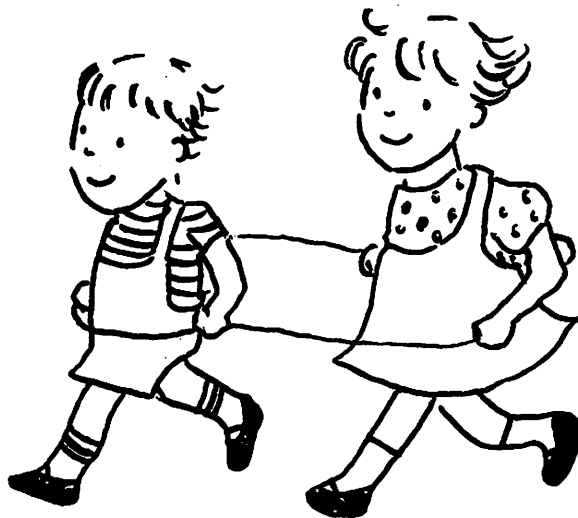
交流 1:絵合わせ

交流 2:新聞くぐり

自己表現:忍者になろう(リレー)

私は、4月ぶれい☆メイトで交流2を担当しました。今回は、いつもと違って、導入から自己表現まで関連性を持たせたぶれい☆メイトにし、世話役のそれぞれが忍者という役を演じることで、初めて参加する子どもたちにはもちろん、毎回参加してくれている子どもたちにとっても、楽しんでもらうことができたのではないかと思います。また、今回は1年生が初めて見るぶれい☆メイトということもあって、不安な部分も多々ありましたが、無事に終えることができ良かったと思います。

工作では、母の日を意識してお手伝い券の入るようなプレゼントボックスを作りました。お母さんに向けてどんなお手伝いが喜んでもらえるかと一生懸命に考える子どもたちの姿が印象的でした。またレクリエーションでは「忍者への道」をテーマとして、むすんでひらいて、絵合わせ、新聞くぐり、忍者修行リレーといったゲームが行われました。ゲーム一つ一つが忍者修行と関係付けられており世話役も忍者という設定で、子どもたちはいつもと少し違った工夫をされたぶれい☆メイトを楽しんでいました。初めてBBSの活動に参加する1年生にとっても楽しいものになるよう、2年生が一丸となり頑張って作り上げたぶれい☆メイトだったと思います。



5月ぷれい☆メイト

工作:ぶんぶんごまをつくろう

導入:パンダのパン屋さん

交流1:貨物列車

交流2:フープくぐり

自己表現:水族館をつくろう(リレー)

私は5月ぷれい☆メイトで、モデルをやりました。今月の自己表現は、水族館を作ろうというゲームで、わかめのフープくぐり、貝殻選び、魚釣りをしました。私は、今回が初めてのぷれい☆メイトだったので、「子どもにわかりやすい言葉遣いやしぐさ」というものがわからず、先輩方に沢山の迷惑をかけたと思います。特に、最初のリハーサルでは、とても早口になってしまい、アドバイスをもらいながら、もう無理なのではないかとまで考えました。しかし、リハーサル後のアドバイスをもらうにつれて少しずつわかるようになり、本番で子どもたちを前にした時、この時のためにがんばってきたのだと感じました。とても良い経験ができたと思います。

今回のぷれい☆メイトの工作では、ぶんぶんごまをつくりました。ぶんぶんごまは回すのに少しコツが必要なので、なかなか回せない子や、逆にとても上手く回せていた子もいました。世話役・リーダーは今回が初めての役付きだったので、少し戸惑っている場面もありましたが、子どもたちはレクリエーションを楽しんでいて、ちゃんと話も聞いていたので、初めてなのに上手く進行できていたと思います。私は今回幼児に付きました。前回子どもに付いたのはちょうど去年の5月ぷれい☆メイトで、1年を経て子どもに付いてみると、色々なものが見えてきて、とても勉強になりました。これを今後活かしていこうと思います。



6月ぶれい☆メイト

工作:ムクムクおばけをつくろう

導入:ビビディ・バビディ・ブー

交流1:魔法でぴよん

交流2:魔法じゃんけん

自己表現:どうぶつさんを変身させよう(リレー)

今回のぶれい☆メイトでは、レクリエーションの世話役とリーダーを兼任しました。今までにない形式で最初は不安もありましたが、練習の甲斐あって当日は円滑に進行できました。また、今回は道具作りにも力を入れて、「魔法の世界」を演出することにこだわりました。子どもたちの笑顔を見ることができ、楽しい活動となりました。学年の集大成として、最高のぶれい☆メイトを作ることができたのではないかと思います。今後は、この活動を通して得た経験と知識を活かし、しっかり後輩たちをサポートしていきます。

私は、今回の6月ぶれい☆メイトが初参加だったため、とても楽しみにしていました。私は、小学3年生の女の子を担当しました。女の子は恥ずかしいのか最初はあまり話してくれませんでした。周りを見てみると他のグループが楽しそうに話しているのを見て少し焦りましたが、じゃんけんをしたり、レクリエーションをしたりすると少しずつ話してくれるようになりました。心を開いてくれたことを感じる事ができて、とてもうれしかったです。まだまだどう対応したらいいのか分からないことが多かったので、これからもぶれい☆メイトに参加して学んでいきたいと思います。



七夕ぶれい☆メイト

工作:七夕かざりをつくろう

紙しばい(七夕のお話)

交流1:虫取りに行こう(数集まり)

自己表現:料理をつくろう(リレー)

今回初めてぶれい☆メイトで世話役をしました。実際にぶれい☆メイトの世話役をしてみて、子どもに付く側とは大きく違って伝えることが難しいなと思いました。しかし子どもと近い距離で接することができて、とても楽しくいい体験ができたと思います。今回の経験を今後活かしていきたいと思います。

7月のぶれい☆メイトは紙芝居が入り、少し特異なぶれい☆メイトでした。紙芝居は子どもたちが毎年楽しみにしているようで食い入るように見ていました。工作はそれぞれ思い思いの飾りを筒に貼り付け、時間が足りない子どもたちもいましたが、とても満足げでした。導入・交流1は子どもたちの大好きな猛獣狩りの応用編で、楽しくレクリエーションに参加していましたがどうしても学校の友達同士で集まってしまうので、そのフォローができなかったのが反省点です。自己表現はみんな1位になろうと一目散に駆けていきました。バンザイは恥ずかしがりながらも笑顔でしていました。反省点を踏まえて次回につなげていけたらと思います。



山口市山口児童館

いつも児童館のサポートありがとうございます。行事や講座のスタッフとして毎回大活躍してくれています。特に、ぶれい☆メイトでは皆さんが知恵を集結して、より良いものを毎回子どもたちに提供できていると思います。兄弟(3才~小3)揃って参加できる児童館唯一の事業なので人気です。リピーターが多いのはBBSさんの対応が良いからでしょう。だからまた来たくなるのでしょう。今年は市福祉センター(老人館)の工事の関係で、大きな行事(運動会・秋祭り・クリスマス会)ができないということでBBSの皆さんにはご迷惑をお掛けすると思います。9月からまた通常のぶれい☆メイトでお世話を掛けると思いますが、子どもたちが喜び楽しい企画を考えてくれたらと思います。残りの半年間もよろしくをお願いします。

育兒院

方便山登山

4月に子どもたちと一緒に方便山という山に登ります。毎年参加させていただいており、子どもたちの成長を身近に感じられる行事です。

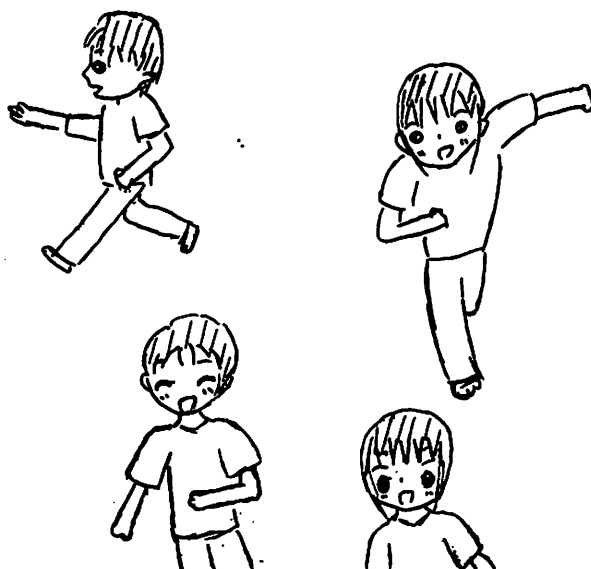
今回 BBS として初めての活動で緊張や不安などがありましたが、いざ子どもたちに合わせてみるとそういった気持ちはなくなりました。はじめはどのように接したらいいのかわからなかったのですが先輩方が子どもたちと関わっている姿を参考にして、自分なりに子どもたちに積極的に関わろうと努力しました。その成果もあり無事子どもたちと山頂まで登ることができました。山頂からの景色はとても美しく、お昼ご飯もいつもより美味しく感じました。下山のときも先輩方は疲れた表情を見せずにニコニコと子どもたちを楽しませながら帰っていてすごいと思いました。これからも BBS の会員として積極的に活動に参加したいと思います。



遊びの訪問(7月)

遊びの訪問とは、月に一度、子どもたちと遊ぶことを目的に施設を訪問する活動です。遊びの内容は自由で、子どもたちがその日にしたいことを大学生と一緒にを行います。何人のお兄さんに囲まれて外で遊ぶ子、1人のお姉さんと一緒に自分の部屋で遊ぶ子。様々な過ごし方があります。子どもたちも私たちも、この月に一度の活動をいつも楽しみにしています。

今回の遊びの訪問では、主に地藏鬼やバナナ鬼という少し変わった鬼ごっこをしました。私はルールがよくわからなかったのですが、子供たちが丁寧に教えてくれたため、一緒に楽しむことができました。しかし、自分が見ていないところでけがをしている子どももあり、まだまだ自分は周りを見ることができていないということに自覚させられ、しっかりと周りを見ることの大切さを改めて実感することができました。次回参加する際は、しっかりと周りを見ることを意識して、子どもたちと楽しむことが出来ればと思います。



地蔵祭り

地蔵祭りは、先生と子どもたちで、施設内だけでなく日頃お世話になっている方々を招待して、おもてなしをしようという行事です。午前中は坐禅を行い、午後は子どもたちと食事をしたり、出し物を見たりしました。子どもたちの新たな一面を伺うことができる充実した一日でした。

地蔵祭りでは、まず坐禅を行いました。坐禅は、普段生活しているだけではできない体験で、自分を見つめ直すいい機会になったのではないかと思います。坐禅後は育児院で昼食をいただきました。昼食前には子どもたちがお茶を配ってくれました。昼食は、子どもたちや、地蔵祭りに参加された方々と会話をしながら食べ、楽しい時間を過ごすことができました。昼食後には少しの時間ですが、色んな子どもたちと会話を楽しみました。地蔵祭りでは学習指導とはまた違った感覚で子どもたちと接することができ、いつもとは違う一面を見れたのではないかと思います。



社会参加活動

社会参加活動

活動内容:坐禅

・今回の座禅で初めて社会参加活動に参加させていただきました。以前からケース部の活動に関心があり参加の機会を窺っていたものの都合が合わず、やっと参加することができました。初めてのことで前日の事前研修から教わることはかりでした。楽しみにしていた当日ですが参加予定者が急遽来られなくて、残念でした。BBS 会員の研修のようになってしまいましたが、これも一つの経験で、こういった事態まで幅広く視野に入れて活動の予定を考えなければならないのだな、と思いました。次回はもう少し自分で考えながら活動できるよう励みたいと思います。



依賴行事

中国地方BBS会員研修会

中国地方の各会員が集まり、研修をしたり交流をしたりして研鑽に励む大会。今年
は島根県で行われました。

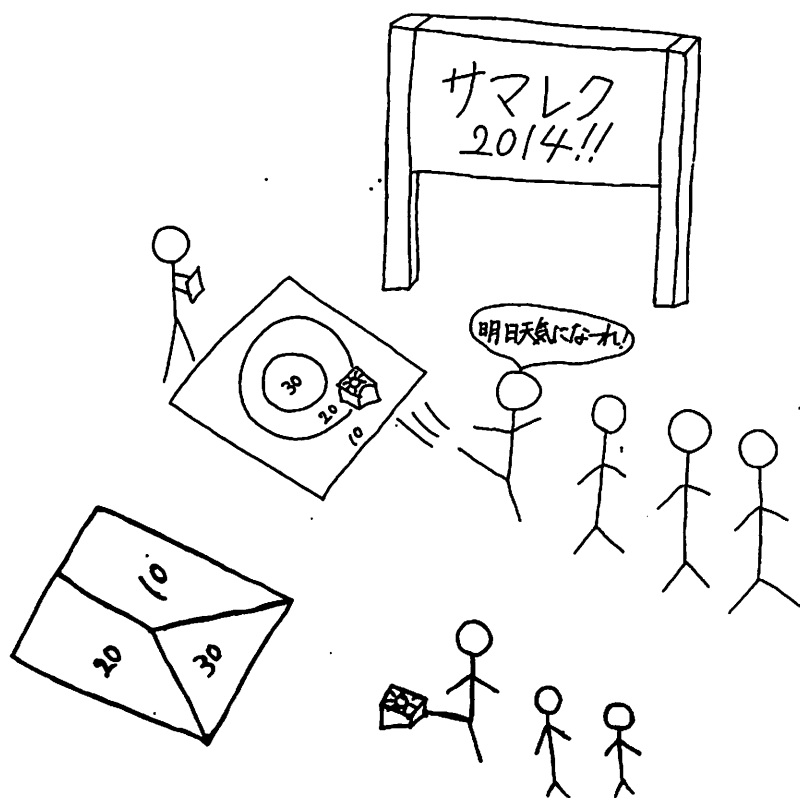
中国地方 BBS 会員研修会に参加してきました。一日目の内容は、社会貢献活動についてでした。社会貢献活動とはどういう活動なのか、社会貢献活動としてできる活動にはどのような活動が具体的にあげられるのか、ということなどを学ぶことが出来ました。二日目の内容はモデル活動についてでした。実際に予算を立てたり、実施計画を立てたりすることができ、良い経験になりました。私にとっては初めての研修会だったので、不安な面も多々ありましたが、学べることも多く、他地区の方々と交流を深めることもでき、充実した二日間となりました。



広島学園サマレク2014

7月29日(日)に広島学園という児童自立支援施設にてサマーレクリエーションを行いました。この企画では、レクリエーションをしたり、みんなでおやつを作ったりしました。

今年の広島学園サマーレクリエーションに参加しました。冬のクリスマス会と合わせて4回目の参加だったので、前にあった不安や心配はありませんでした。しかし先生と生徒という立場で接する事や、あぐらは禁止というルールは自分の地区会では無いことなので、新鮮な気持ちで楽しく活動することが出来ました。レクのひとつひとつやおやつにも子ども達が楽しんでくれるようにと東広島地区の方々工夫してサマレクを作っているのがわかり、すごく楽しかったです。今回は施設に最近来たばかりの子どもが班の中にいて最初は警戒されていることがわかりましたが、徐々に打ち解けている感じがあり、最後のレクの時には笑顔も見られたのでレクや班員の関わり方が良かったのかなと思いました。おやつ作りの時も子ども達が積極的に参加していて、「先生の分も作るね」と自分の分も作ってくれたのがとても嬉しかったです。活動後は打ち上げにも参加させていただき、東広島地区の方々との交流も深められたので参加して良かったなと思いました。また参加しようと思います。



ふしの川水系グリーンキャンペーン

ふしの川水系グリーンキャンペーンに参加しました。多くの方々と一緒に朝早くから地元の川をきれいにするためにゴミ拾いをしました。歩いていると思ったよりもたくさんのゴミがあり、やりがいを感じながらも少し悲しさもありました。ゴミを捨てるような人がいなければ、ずっときれいな環境を維持できます。一人ひとりの環境への意識を高めるために良いキャンペーンだったと思いました。こういった環境美化のボランティアに参加せずとも、日ごろから道端のゴミを見つけたら拾うように心がけようと思います。来年もまた参加したいと思います。

